

夕刊 新報

行發日七十月六 文部省登録第... 印刷部... 電話... 郵便番号...

アゴの話 六 在名古屋 松村亨

私もその節は毎日「頭」で「アゴ」で忙しく身体を動かされたが、今度は俺の腹だか... 終つて見ると一安心して、また別の事と勉強を初めて... 或明日を覚ましたところが自分の左の下の歯の一番奥の歯ぐきの所が腫れてゐるの... 「アゴ」は一本も無かつた筈だしさか口熱でもあるまいがと思つた... 知らず「アゴ」であるらしい... 「アゴ」は一本も無かつた筈だしさか口熱でもあるまいがと思つた... 知らず「アゴ」であるらしい... 「アゴ」は一本も無かつた筈だしさか口熱でもあるまいがと思つた... 知らず「アゴ」であるらしい...

苦惱 島田忠夫

病院に死に幼な子の夢を見るは幾夜もつづき哀れなれども... 病院に死に幼な子の夢を見るは幾夜もつづき哀れなれども... 病院に死に幼な子の夢を見るは幾夜もつづき哀れなれども... 病院に死に幼な子の夢を見るは幾夜もつづき哀れなれども...

潮聲 赤羽松雲

青梅の實のつぼなるを見上げ、逸郎... 山水の風おもしろき五月哉... 春の人情死の記事を園みけり... 見を抱いて指さし見する鯉... 夜道行く蛙の聲や月淡し... 新緑や菘菜抱ける山の腹... 晴れてゐる五月の山の若葉かな... 一と吹きの風はほろりとしの花... 水馬流るるまの津に... 朝霧の晴れてひらくや柿若葉... 追吟... げんげ運ぶ馬に從ひ仔馬かな... 苗代田の濁りて居れど目高浮く... 月代に漂ふ卵の花吹雪かな... ホツカリ私の腹を開きまし... 淋しき追りて... 淋しき追りて... 淋しき追りて... 淋しき追りて...

手紙 伊納川銀

顔を少し伏せて貴女の顔を大きく腕の邊を覗き... 追ひながら、圓らな眸に... 貴女は今僕の目もつと... 開らでない事を思ひ出し...

拈華微笑 眞つ若！では無... 泥細式の校外監... 機関庫中心だけ... 何とスピード... 何とスピード... 何とスピード... 何とスピード...

投げキッス 左様なら... 夜更の街のベープメント... 靴音たかくひびかせて... つと振りかへる... 投げキッス... 投げキッス... 投げキッス... 投げキッス...

社会の今日 若葉流るる日節のをさる... 泉かな... 梅雨の間の一日は晴れ... て夕明り、残る軒端に... 蚊柱立てり... 佐野翠波... 忍び下さいよ... 長次は頷いて笑つた... 「可いとも早く行きなせな... 外に誰も来なくとも唯唯... や、アッハ、ハスういふ... と何だか、色男のやうだ... お前さんにやア梅津要之助... という立派な天下のお旗... が附いてゐるんだ。コッ... 失禮を言ひました。アッ... と羨者の好きな香を提供し...

剣火無情 津屋義人作... 結城の城下(三)... 岡の長次が同情にお絹... は心から喜んだ、そして女... 中頭お辰が氣を利かして客... と羨者の好きな香を提供し...



懸賞尋ね自轉車 鑑札番號 福島縣一三三九... 後番號 四三三九... 品目 丸金製作所製(代表表)... 特微 前後ブレーキ付、黒塗金... 価格(四十圓)... 右、新品自轉車、五月三十一日購入六月三... 日、新品自轉車、五月三十一日購入六月三... 日、新品自轉車、五月三十一日購入六月三... 日、新品自轉車、五月三十一日購入六月三...

六月十日は時の記念日 腕時計記念セール 小型時計計：貳圓より... 須藤まつこの

生花教授 池ノ坊流 生花を親切丁寧に御教授いたし... 須藤まつこの

お醤油は... ヤマフル 山崎合名會社 味噌醤油... 塩屋... 山崎合名會社... 電話(本)店二七番

本日より! うなぎ井始めました 柳井川 金三十錢... 川焼 金二十五錢... 柳井川 金二十錢

川松うなぎ食堂 平町三丁目警察通り... 電話(呼)四六七番

専門家が畢生の苦心 絶対的治癒薬を完成強力に注原薬を内服す... リン病 創製者 間部 淋病 創製者 間部... 淋病 創製者 間部... 淋病 創製者 間部...

高久病院 内科 外科 小児科 耳鼻科 皮膚科 泌尿科 産科 婦科 眼科 歯科 整形外科 泌尿科 産科 婦科 眼科 歯科 整形外科... 電話(本)店二七番

安齊外科醫院 入院隨意 自炊の便あり... 電話(本)店二七番

鈴木醫院 耳鼻咽喉科専門 院長醫學士鈴木正男... 電話(本)店二七番

余織田材木商店 建築材料ノ御用命ハ是非當店ヘ... 電話(本)店二七番

高久病院 内科 外科 小児科 耳鼻科 皮膚科 泌尿科 産科 婦科 眼科 歯科 整形外科 泌尿科 産科 婦科 眼科 歯科 整形外科... 電話(本)店二七番

安齊外科醫院 入院隨意 自炊の便あり... 電話(本)店二七番

鈴木醫院 耳鼻咽喉科専門 院長醫學士鈴木正男... 電話(本)店二七番

余織田材木商店 建築材料ノ御用命ハ是非當店ヘ... 電話(本)店二七番

鈴木醫院 耳鼻咽喉科専門 院長醫學士鈴木正男... 電話(本)店二七番

地方球界豪華番組 磐中對平商の接戦 廿日高月臺上の争覇

二十日高月球場で催される 磐中對平商野球戦は平の早

磐陽 健棒好打を競ふ 新緑の高月臺上

磐陽野球協会の野球第... 二回戦入山對高月は入山

検査長時間の調べ 不安は續く平町の選挙違反

更に七名召喚 続々たる平機関係員

若千の異動は免れぬ 違反関係者の進退に就て

空梅雨ではない 愈々気圧が本格になつた

磐中平商十四劔豪 あす双中の濱三郡大會へ

夏井川築堤正式認可 愈々來月中旬起工

自治功勞章授與 正式に顧問役となる

大野村議戦 結局二名位超過か

親爺を食ふ 廿一日平區で

肉蒲鉾 田町 三二二三屋

警察に絶る 小名濱から逃走女

病弱の酌婦 小名濱から逃走女

磐中人國記 赤井嶽男記

第三回生の巻 温厚な小野工學士

磐中平商十四劔豪 あす双中の濱三郡大會へ

自治功勞章授與 正式に顧問役となる

大野村議戦 結局二名位超過か

親爺を食ふ 廿一日平區で

肉蒲鉾 田町 三二二三屋

警察に絶る 小名濱から逃走女

病弱の酌婦 小名濱から逃走女

磐中人國記 赤井嶽男記

第三回生の巻 温厚な小野工學士

諸橋外科醫院 醫學博士 諸橋鐵彌

關影商店平支店 電話六十一

優等 入選 辰の日本店

西村屋藥局 特約店

恐ろしい疫癘の流行期!!

親爺を食ふ

肉蒲鉾

警察に絶る

病弱の酌婦